

国際教養大学専門職大学院

グローバル・コミュニケーション研究科日本語教育実践領域

第6回日本語教育講演会・懇談会

翻訳で何が失われるか

講師： 牧野 成一 氏
(プリンストン大学東洋学部教授・日本語科主任)

■日時： 2010年6月19日（土）

講演： 10:30-12:00 *使用言語／日本語

懇談会： 14:00-15:30 *日本語教育に関する意見交換

■場所： 国際教養大学D棟101,102教室

■参加無料（当日昼食はご持参ください）

(牧野先生より講演要旨について)

言語Aから言語Bに翻訳するとき失われるものはたくさんありますが、言語Aを知らない人にとっては翻訳は不可欠ですから、翻訳の功罪は功のほうがはるかに大きいことは否定できないでしょう。しかし、私のお話では敢えて日本語で書かれたもの----特に詩や小説----を英語に翻訳する場合、一体何が失われるかを考えてみたいと思います。

Love

Amore

ご照会先:

国際教養大学教務課教務チーム

TEL: 018-886-5930

FAX: 018-886-5910

E-mail: academicaffairs@aiu.ac.jp



公立大学法人

国際教養大学

Akita International University